

達成度：H26.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

議会事務局の目標（平成25年度）自己評価書

議会事務局長 齊藤 広

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 円滑な議会運営に向けたサポートについて</p> <p>(1) 正副議長の改選と併せて各常任委員会等の所属変更が行われたことから、安定的かつ円滑的な議会運営に万全の準備を行います。</p> <p>(2) 今年度は、議員の定数削減や一問一答制などを議論する特別委員会が設置されることから、付託事件に関する資料・情報の収集及び提供と委員会の円滑な運営をサポートします。</p> <p>更に、優良町村議会の視察や議会改革等の専門分野の講師を招き講演会を実施するなど、昨年同様に議員の資質向上に努めます。</p> <p>2 開かれた議会づくりについて</p> <p>「議会だよりしすい」の編集については、昨年度特別委員会の設置ができなかったが、今年度は議員任期の折り返し年であることから、(仮称)議会だより編集特別委員会が設置されるとのことであり、議員による編集・発行が可能となります。</p> <p>そこで、読みやすく親しみやすい紙面づくりに向け、編集特別委員会の開催、協議をサポートするとともに議会報の充実に努めます。</p>	<p>5</p> <p>5</p> <p>2</p>	<p>問題もなく、スムーズに議会運営ができました。</p> <p>9月定例会で議会改革特別委員会が設置され、3月までに優良町村議会の視察等を含め7回開催し、定数や報酬について協議しました。さらに一問一答等について、今後協議することになり、特別委員会の運営もスムーズに進んでおります。</p> <p>平成25年度は、実施できませんでしたが議会改革特別委員会協議事項に入っていますので、早ければ平成26年度又は、平成27年の改選後から実施できるものと考えられます。</p>